

注射用レザフィリン®100mgを投薬される
原発性悪性脳腫瘍の患者様へ

光線力学的療法 (PDT) 施行の手引き



LASERPHYRIN®

監修

神戸大学

未来医工学研究開発センター センター長
大学院医学研究科 医療創成工学専攻 教授

村垣 善浩

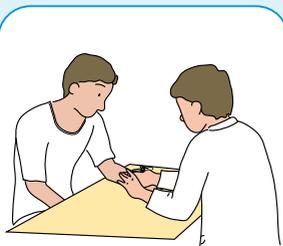
Meiji Seika ファルマ株式会社

光線力学的療法(PDT)とは？

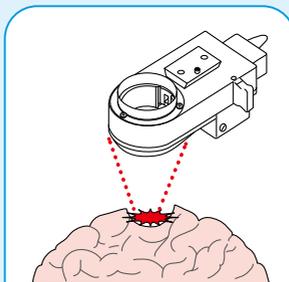
光線力学的療法=PDT (Photodynamic Therapy) とは、**腫瘍に親和性のある光感受性薬剤**とレーザー光によって引き起こされる反応を利用した局所的な治療法です。

治療方法

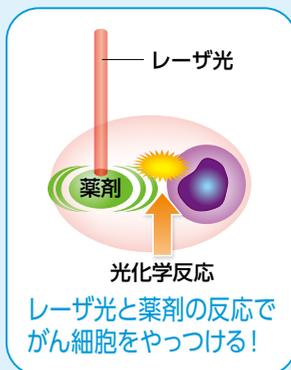
- ①薬剤を静脈内注射します。
- ②翌日、腫瘍の摘出とあわせてレーザー光を照射します。
- ③レーザー光により薬剤が反応し、がん細胞中に活性酸素を生成させ、がん細胞を壊死させます。



レザフィリンを注射



レーザー光を照射



Q 腫瘍に親和性のある光感受性薬剤って何？

A **がん細胞に取り込まれやすく、光に反応しやすい薬剤です。**
投与するとがん細胞に集まりやすいため、正常組織への影響は軽減されます。一方、光感受性を高める作用があるため、投与後に光線過敏症(日焼けのような症状)に気をつける必要があります。

特 徴

腫瘍を選択的に壊死させるため、他の治療法に比べ、正常組織への影響が少ない。

留意事項

薬剤の性質により光線過敏症を起こすことがあるため、光線力学的療法施行にあたっては次の事項を守ってください。



- 治療後2週間は、直射日光を避け、照度を制限した室内で過ごす。
- 投薬前後には、光線過敏症を起こすことがある食品の摂取を避ける。

 予防法参照 (P3~5)

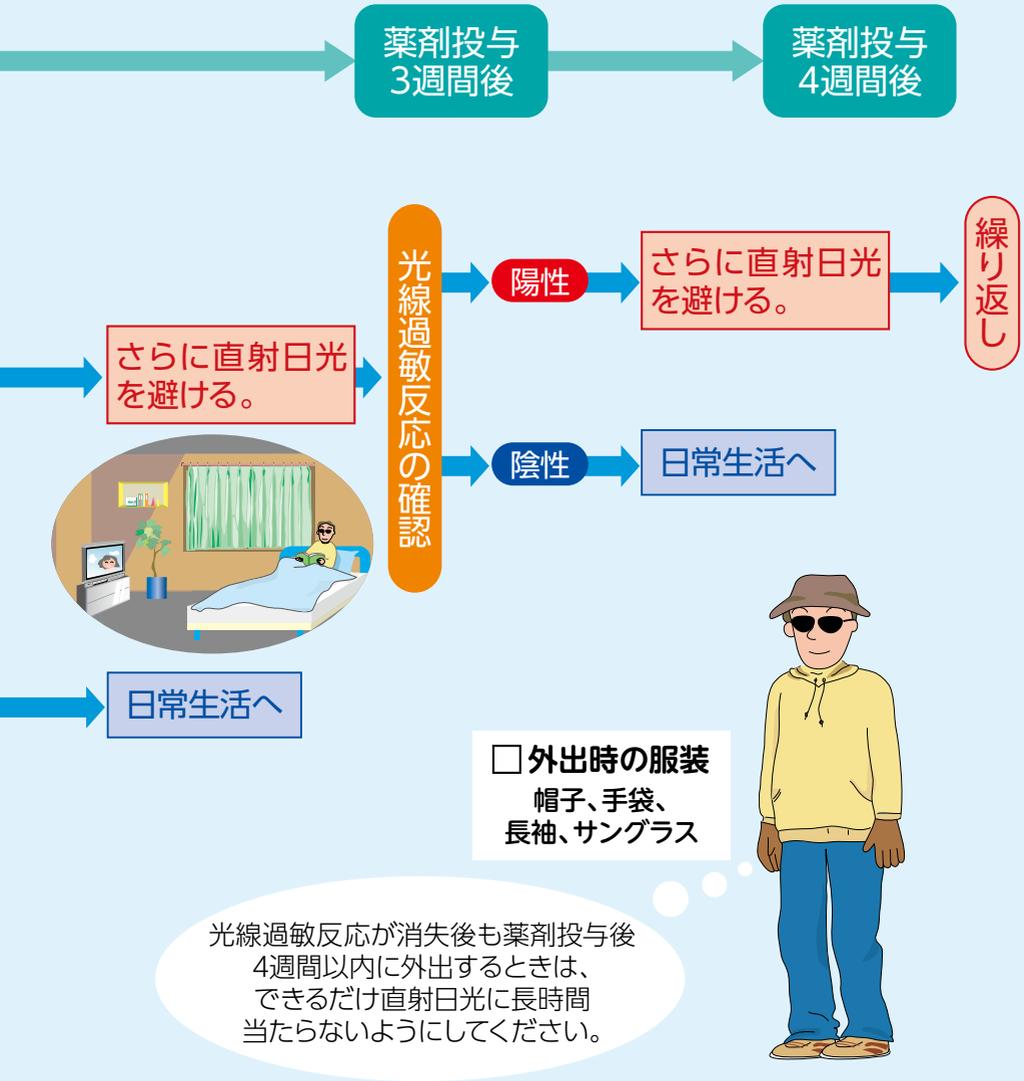
手術後の症状への対策

個別の腫瘍の種類や性質、場所、症状や治療、治療効果によって治療後の経過は大きく異なります。主治医と相談しながら対策を進めていくのがよいでしょう。

光線過敏症を予防するために・・・

光線過敏症を予防するために光線力学的療法(PDT)施行にあたっては以下の手順にしたがってください。





光線過敏症を予防するために・・・



投薬前後には次の食品の大量の摂取を避けましょう。

次の食品を本剤投薬前後に大量に摂取すると、**光線過敏症が強く現れる**恐れがあります。



ククロレラ
加工品



セロリ



パセリ



ライム



レモン



オレンジ



イチジク



どくだみ茶

ドクダミ



光線過敏症がみられたら・・・

光線過敏症として、発疹や水疱・紅斑の症状がみられることがあります。

そのような場合には、速やかに**主治医に相談してください**。

memo

.....

.....

.....

.....

.....

.....

Q & A

Q 照度500ルクスの目安は？

A 病院や住宅の照度は、次のように規定されています。

- 病室：75～150ルクス
- 食堂：200～500ルクス
- 一般検査室・診察室・薬局：300～750ルクス
- 手術室：750～1500ルクス

Q 薬剤投与2週間以内に外出したいのですが・・・

A やむを得ず外出が必要な際には、主治医と相談の上必ず日が落ちてから移動してください。

Q 光線過敏反応を確認して、結果が陰性なら、かまわず外出できますか？

A 陰性となった後も、投与4週間後までの外出の際は、帽子、手袋、長袖等の衣類やサングラスの使用によりできるだけ日光を避けてください。

外出時の服装
帽子、手袋、
長袖、サングラス



病・医院名